

食品衛生精度管理比較調査結果報告書
— 個別報告書 —



財団法人 食品薬品安全センター
秦野研究所

平成23年度
食品衛生精度管理比較調査結果報告書
— 個別報告書 —

平成24年 3月 7日

株式会社 クロックワーク
代表取締役
伊志嶺 哉 様

コード番号	7693
-------	------

財団法人食品薬品安全センター
秦野研究所
所長 小島 幸一

単位 1 2 3 4 5 X_{bar}^a R^a z-スコア^{b)} z-スコア

	所見:	μ g/g							
査 I	所見:								
査 II	所見:	g/kg							
I	所見:	μ g/g							
I	所見:	μ g/g							
II	所見:								
II	所見:	μ g/g							
II	所見:	μ g/g							
II	所見:	μ g/g							
薬品検査	所見:	μ g/g							
ジン)									

Rは結果報告値をもとに算出した。またXbarが添加量の1/10以下または10倍以上であった場合、および報告が5例未満の場合には空欄とした。
 リーニングで除外された機関については、データセットBを代用したz-スコアを参考値として計算した。
 式による解析結果に基づいて記載した。なお、ロバスト方式による評価はz-スコアのみを記載するにとどめた。

結果報告値

7693

検査機関のコード番号:

\bar{X} ^{a)} R^{a)}

1 2 3

単位

12500

58500

63000

62000

cfu/g^{c)}

細菌数測定検査

所見: b) 検査結果は良好でした

菌群検査

検体No.1: 陰性 検体No.2: 陽性

所見: 添加菌を正しく検出しました

i)検査

検体No.1: 陰性 検体No.2: 陽性

所見: 添加菌を正しく検出しました

ブドウ球菌検査

検体No.1: 陰性 検体No.2: 陽性

所見: 添加菌を正しく検出しました

モネラ属菌検査

検体No.1: 陽性 検体No.2: 陰性

所見: 添加菌を正しく検出しました

\bar{X} _{bar}およびRは結果報告値をもとに算出した。また \bar{X} _{bar}が外部精度管理調査実施機関の測定による暫定値の1/100以下または100倍以上である場合、および報告が3例未満の場合には空欄とした。

一般細菌数測定検査における検査結果の評価は \bar{X} _{bar}とRを用いた。

fu: colony forming units

財団法人 食品薬品安全センター
秦 野 研 究 所

〒257-8523 神奈川県秦野市落合729-5 TEL 0463-82-4751